

だれもが安心して学べる

立憲民主えびな 相原 志穂



## 教育支援について

問 学びの保障について、10代以下の子どもたちの新型コロナウイルス感染症の感染が増えたことから、学校に通うことによる不安を感じる児童生徒や保護者がいます。その子どもたちへの対応についてご見解を伺います。

**問** 出席停止は欠席ではないが出席ではないので、出席停止が多くなると、内申点などが心配だという声を聞きます。感染拡大の不安に対して登校を控える場合は、出席停止とし、自宅で取り組める適切な学習課題を提示することで学びを保障しています。

調書の内申点には、出席日数が関わることはあります。

問 成績はテストの成績だけではなく、授業態度も入ると 思いますが、出席停止の対応へのご見解を伺います。

答 (教育長) その場合、学習の成績については、まずは 学校と保護者で話しあってほしいと思います。例えば不登 校は、評定が不能な場合もありますし、逆に保護者はそれ でもつけてほしいこともあります。その場合は、学 校に提出した学習課題などの資料で評価することになりま すので、欠席したことで不利益になることはありません。

問 学習の課題について、学校や先生によつて課題の出し 方がさまざまそうです。適切な学びの保障をお願いした いと思いますが、ご見解を伺います。

部・経済環境部の3部で高齢者などの移動支援について検討を行っています。

**問 保健福祉部・まちづくり部・経済環境部の3部がどのような観点で検討に加わっているのか伺います。**

**答 (保健福祉部次長) :** ぬくもり号の今後のあり方をはじめ、NPOなどが運行する福祉有償運送と既存の福祉的な移動支援も視野に入れた研究をしてまいります。

**答 (まちづくり部次長) :** 交通事業者や国土交通省関東運輸局などとのつながりを含め、コミバスでのノウハウが蓄積されているため、道路運送法などの法的な取扱いについて整理することが主な役割となっています。

**答 (経済環境部長) :** 高齢者をはじめ妊娠婦など、買い物弱者支援の面から検討を進めてまいります。

**問 民間の薬局とタクシー会社が提携してデマンド式のお出かけ支援プロジェクトを始めます。民間の活力を借りながら連携が必要と考えますが、市の見解を伺います。**

**答** (経済環境部長) 高齢者をはじめ妊娠婦など、買い物弱者支援の面から検討を進めてまいります。

**問** 民間の薬局とタクシー会社が提携してデマンド式のお出かけ支援プロジェクトを始めます。民間の活力を借りながら連携が必要と考えますが、市の見解を伺います。

**答** (市長) この事業の情報を共有して、総合的に判断していきたいと思います。

## ・多様な市民活動の推進について



## 今後の地域公共交通と

政進会 久保田 英賢

## 国への意見書を可決

市議会は、地方税財源の充実を国に求める意見書を賛成多数で原案可決しました。

問 令和3年9月で終了する地域公共交通の実証運行これまでの利用の傾向と、ぬくもり号など高齢者の移動支援の現状の取り組みと実績を伺います。

**答** (まちづくり部次長) 実証運行では、海老名駅利用が多く、杜家駅・門沢橋駅利用は少なく、利用者の8割が高齢者で、有償化後は利用者が4割減少となっています。

**答** (保健福祉部次長) 平成22年からぬくもり号、平成29年からはさくら号も運行しており、令和元年度は延べ利用者数が4万9015人でした。車両の維持経費や、運行ルートが限定的であるため公平性に欠けるなどのさまざまな課題が見えてきました。現在、保健福祉部・まちづくり

第3回定例会に議員提案された「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」は、▽土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置を令和3年度限りとすること▽生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた家屋・償却資産に係る固定資産税の特例措置は、期限の到来をもって確実に終了すること▽令和4年度以降3年間の地方一般財源総額は、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとしているが、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう十分な総額を確保すること一を国に求めるものです。

# 議會日誌